

おきぎんふるさと振興基金
第28回(平成30年度)助成事業

「くもじ鯉のぼりフェスタ」 事業報告書

令和元年 7 月 5 日 くもじ地域自治会

1、当自治会の発足と「鯉のぼりフェスタ」の開催経緯について

久茂地地域の交流拠点だった久茂地公民館（旧少年会館）にて活動していた久茂地地域連絡協議会を母体として、平成20年3月30日に「久茂地小学校区自治会」を発足しました。小学校区を基盤に自治会を立ち上げるのは、那覇市が推進している「小学校区コミュニティモデル事業（校区まちづくり協議会推進事業）」の先駆けでした。

その後、久茂地公民館が老朽化を理由に平成22年解体されることになり、久茂地小学校の校舎内に拠点を移動し、地域、久茂地小PTAと連携を深めてまいりました。

その中で行事のひとつとして行われてきたのが「鯉のぼりフェスタ」です。鯉のぼりフェスタは平成16年に始まり、久茂地小学校体育館を借り切り、友達同士、親子、クラブなどの団体ごとに集まって、PTAや地域の方々共々で鯉のぼりを楽しく作成しました。児童生徒とともに作った鯉のぼりに、地域の企業、団体、店舗、個人からいただいた広告を掲揚することで、当自治会の地域連携事業の大きな柱の一つとなっていました。

当自治会は平成26年、久茂地小学校廃校を受け「久茂地小学校区自治会」から、「くもじ地域自治会」へと名称を変更。地域の核であった小学校を失った後も「鯉のぼりフェスタ」は地域を結びつける自治会行事の一つとして広く認知され、今日に至っております。

2、助成申請に至る近年の状況

久茂地川に鯉のぼりを掲揚するにあたっては、久茂地川周辺の緑化政策や橋梁工事などの都市計画開発により変化する護岸の状況に合わせて、毎年その都度様々な掲揚方法が試行錯誤の上、行われてきました。

鯉のぼりフェスタを開催した当初は、沖縄都市モノレールの開通に際し立てられたコンクリート橋脚に巻かれた緑化用金網にロープの一端をかけ、向かい側のトンプロックで固定したポールに他端のロープを結びつけるという手間暇が掛かり、見栄えの面からもあまり好ましくない方法から開始せざるを得ませんでした。

それからしばらくして那覇市の助成を受けることが出来、トンプロックの代わりに自治会管理の常設の固定ポールを設置することができました。その後、久美橋の橋梁工事のために一部ポールを撤去されるということもありました。

平成30年度にはモノレール橋脚から緑化事業のための金網が橋脚から撤去されることとなり、直接ロープをかける場所がなくなりました。行政側からは「直接橋脚に下げると橋脚にダメージを与える恐れがある」という理由で、一度は開催が危ぶまれました。その後、度重なる自治会役員と行政職員との調整を経て、最終的に城間幹子那覇市長の特別のはからいにより平成30年度は無事従来通りの利用ができることになりました。

ただし将来的に継続使用が難しいとのことで、片側だけではなく両側のポールを設置することはできないだろうかと頭を悩ませていた所、沖縄銀行様のふるさと振興基金の情報を得て申請したところ、採択いただくこととなり、平成31年度も無事開催することができました。深く感謝しております。

3、鯉のぼり支柱設置工事の様子

①工場での制作状況



②工場からの出荷状況



③現場での掘削状況



④基礎設置状況A



⑤基礎設置状況B



⑥ポール設置状況A



⑦ポール設置状況B



※以下は別紙ご参照下さい。

- 鯉のぼり支柱位置図
- 鯉のぼり支柱設置工事設計図
- 鯉のぼり支柱見積書

⑧鯉のぼり設置後の状況



4、平成31年度「鯉のぼりフェスタ」の様子

①4月20日（土）鯉のぼり掲揚作業





②4月21日（日）鯉のぼりフェスタ掲揚式



5、「鯉のぼりフェスタ」の今後

くもじ地域自治会の区域は牧志1丁目、久茂地2～3丁目、松尾2丁目の1部です。令和元年現在この地域は新文化芸術発信拠点施設建設（新市民会館）、牧志第一公設市場の建て替え、緑ヶ丘公園整備その他、行政による再開発事業が並行して進行中です。また民間の建造物も老朽化による立て替えなどの時期にもあたっています。

日ごとに町の様子が変貌を続ける、今の様な時だからこそ、子供達、お年寄りをはじめとした全ての住民が安心のうちに日々を暮らせる地域環境づくりがより大切なものになると考えています。これからも住民共々、お互いが住んで良かったと思える地域を目指し、「鯉のぼりフェスタ」をはじめとした自治会活動を行っていく所存です。

鯉のぼりフェスタでの掲揚場所も現在電波堂ビル手前までですが、最終的な目標としては当自治会区域である美栄橋駅側まで延長を目指します。

沖縄銀行様には今後とも暖かい目で見守って下さいます様、深くお願い申し上げます。

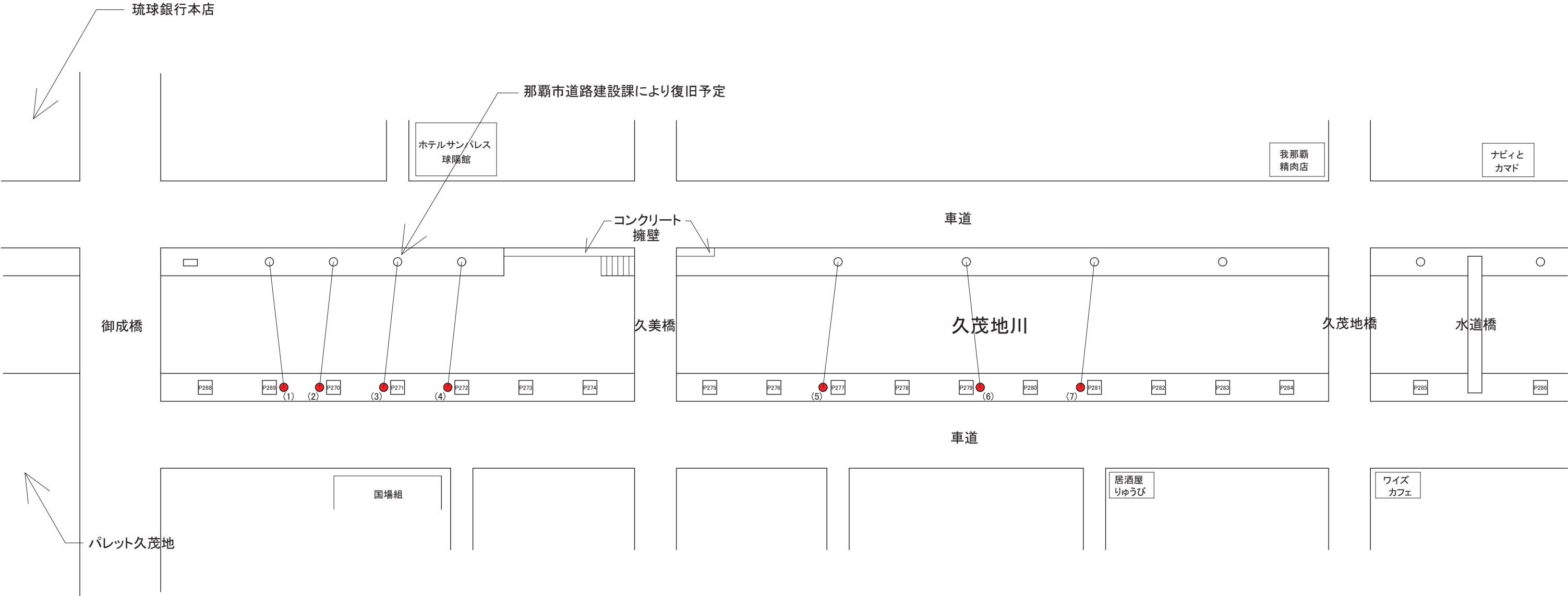
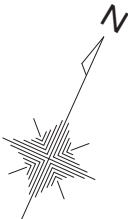
凡例

○ 既設支柱

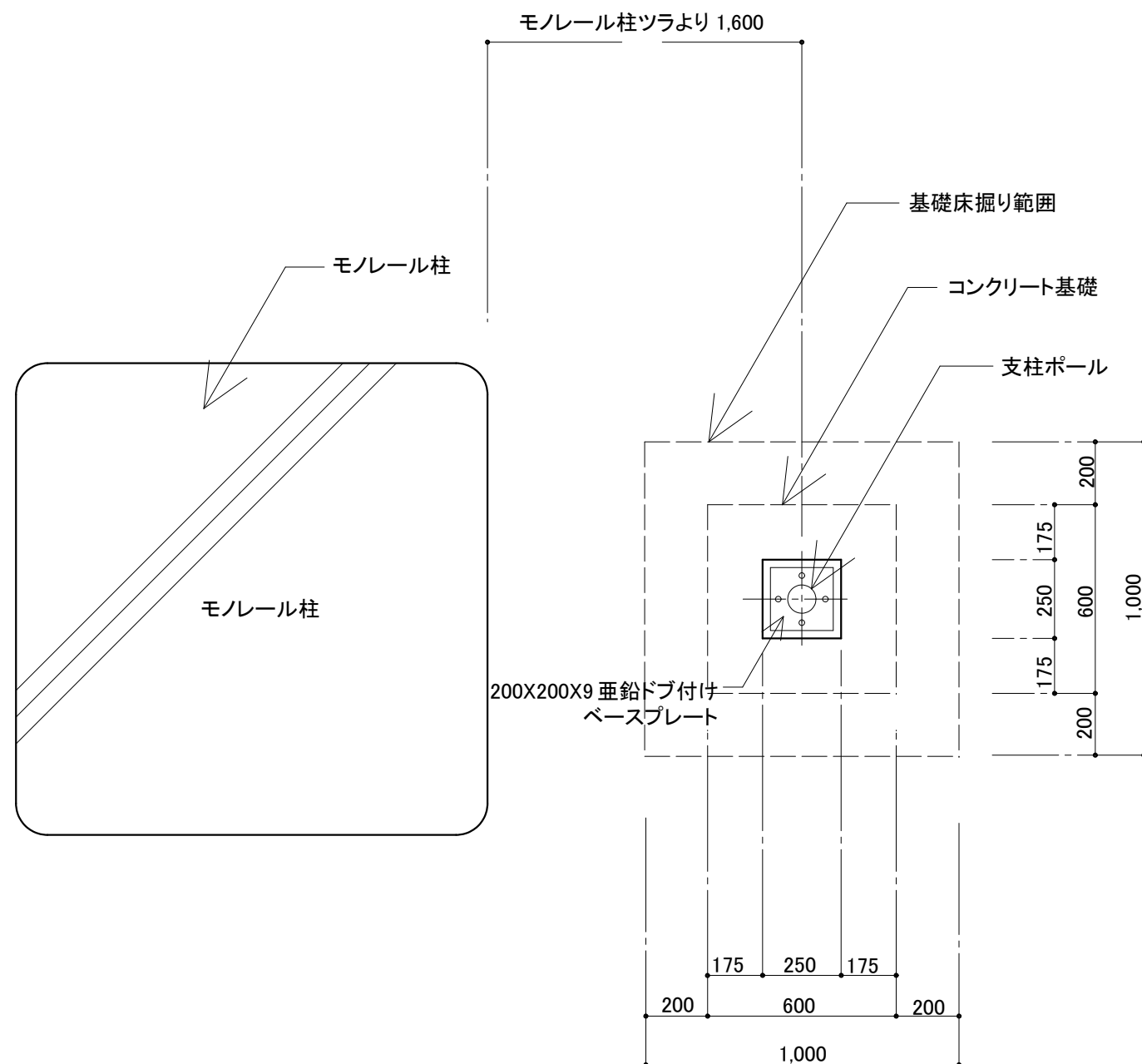
● 該当支柱（合計 7 本予定）

□ P268 モノレールコンクリート柱

鯉のぼり支柱位置図



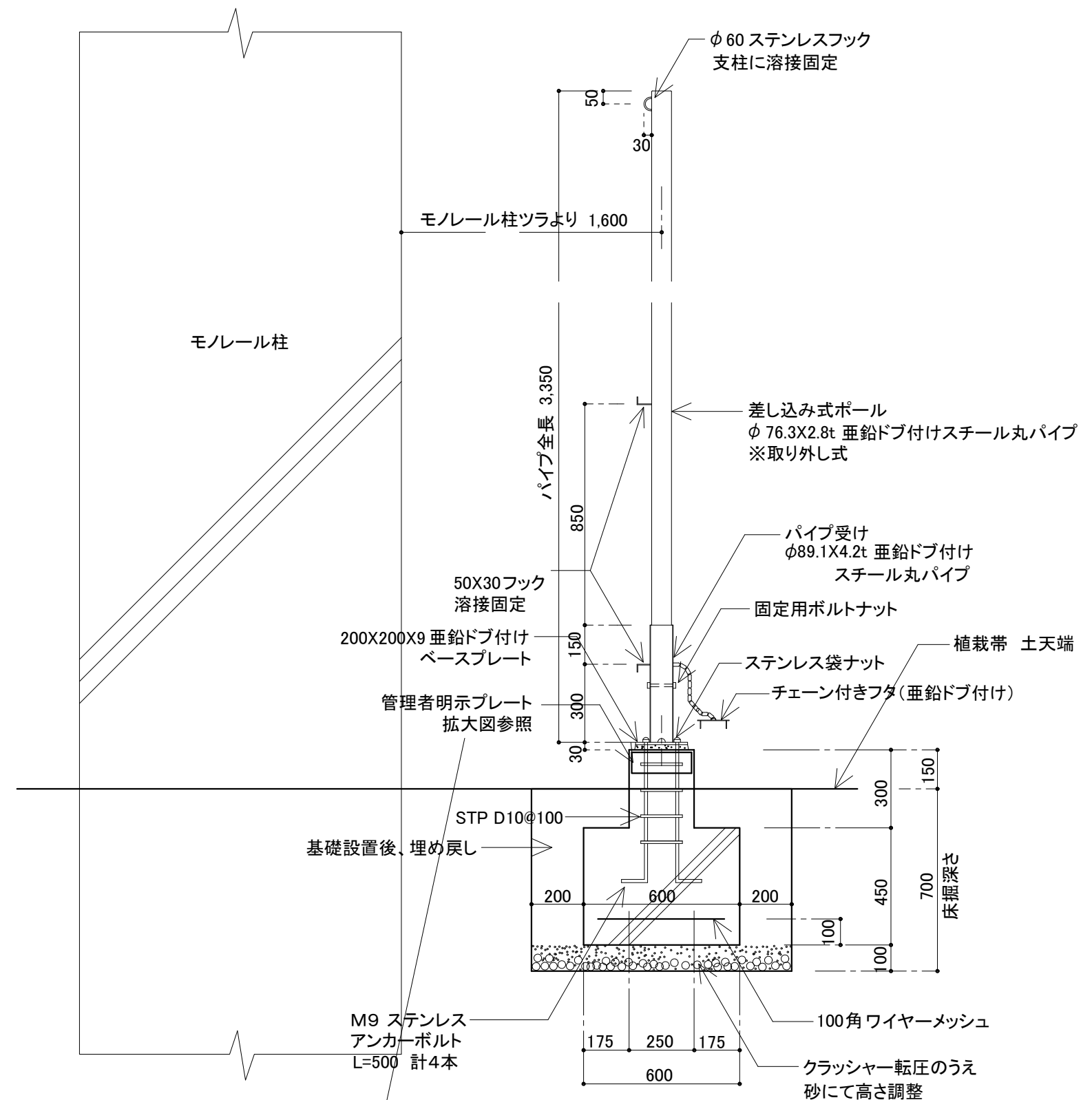
支柱基礎詳細…別紙参照



鯉のぼり支柱 平面図 S=1:20

支柱合計7か所

※鯉のぼり支柱はモノレール柱の右側もしくは左側に設置
左右の位置は別紙位置図を参照のこと



鯉のぼり支柱 断面図 S=1:20

○ 鯉のぼり設置用支柱

管理者:くもじ地域自治会

設置年度:平成31年3月

管理者明示プレート S=1:5 (施主工事)

3mm 厚 アルミプレート

コンクリートにビス止め